

目次

伊能忠敬の足跡をたどる	
1 深川黒江町の忠敬隠宅	1
2 浅草周辺を伊能大凶に見る	3
3 蝦夷地測量その1 東蝦夷地を測量する	5
4 蝦夷地測量その2 箱館に到着する	7
5 蝦夷地測量その3 噴火湾岸を行く	9
6 蝦夷地測量その4 根釧原野を行く	11
7 蝦夷地測量その5 野付半島の伝説の町	13
8 蝦夷地測量その6 石狩川の河道を測量	15
9 吹雪の下北半島を行く	17
10 津軽での村役人の対応に落胆	19
11 三陸リアス海岸の測量に苦勞する	21
12 石巻の商人と旧交を暖める	23
13 長久保赤水が出た村を通過する	25
<hr/>	
14 小野小町の生誕地から能代まで	27
15 象潟の湖水と噴煙たなびく鳥海山	29
16 白河街道を会津に向かう	31
17 奥州街道の要地古河と鷹見泉石	33
18 上野・下野の測量	35
19 札所の里秩父 家光ゆかりの川越	37
20 忠敬生誕の地九十九里浜から銚子へ	39
21 甲州街道 多摩の測量	41
22 横浜から景勝の地金沢八景を測る	43
23 海防の要所伊豆半島を測量する	45
24 使命感の測量 伊豆七島	47
25 富士山の裾野を細かく測量	49
26 浜名湖の湖岸線を測量する	51
27 東三河の大きな砂州を描く	53

45	米子での鳥取藩の堅い対応	89
44	中国山地を測量して津山に至る	87
43	干拓の進む児島半島を測量する	85
42	播磨の名刹を地図に描く	83
41	若狭のリアス海岸を測量する	81
40	人名の島塩飽諸島を隈無く測る	79
39	南紀熊野の霊地と海岸を測量する	77
38	大坂で麻田門下の人々と交流する	75
37	南都奈良の大寺を訪れる	73
36	名社古刹のみやこ京都を測量する	71
35	水郷近江八幡で琵琶湖の湖岸を測量する	69
34	加賀藩での冷淡な対応に苦慮する	67
33	木曾十一宿を測量隊は進む	65
32	姥捨山の名所「田毎の月」	63
31	善光寺平の城下を巡る	61
30	金山の島佐渡を一周する	59
29	木曾川河口を測量し伊勢神宮へ向かう	57
28	徳川氏の故地松平郷を測量する	55

63	延岡に薩摩藩士野元嘉三治が訪ねてくる	125
62	日豊海岸を丹念に測量する	123
61	九州各藩の藩領が複雑に入り込む大分周辺	121
60	国東半島を一周し姫島にも渡る	119
59	豊前中津に暦局からの書状が届く	117
58	小倉から九州測量を開始する	115
57	讃岐で久米栄左衛門に会う	113
56	大洲・松山・忽那諸島を測量する	111
55	宇和海のリアス海岸を測量する	109
54	土佐の高知で痰の発作	107
53	阿波藩で好遇を受ける測量隊	105
52	四国への往復に淡路島を測量する	103
51	忠敬が病で不在の隠岐測量	101
50	防長二国の「御両国測量絵図」	99
49	忠敬が持病を発症するー防州吉敷郡秋穂村	97
48	広島城下と近隣の島々を測量する	95
47	芸予諸島を測量するー広島藩の手厚い対応	93
46	福山・尾道 鞆の浦を測量する	91

64	日向の海岸を測る……………	127
65	落人伝説の米良・椎葉を巡る……………	129
66	鹿児島で木星を観測し桜島を測る……………	131
67	大船団を組んで屋久島・種子島に渡る……………	133
68	天草の島々を測る……………	135
69	壮麗な熊本城を描く……………	137
70	都府楼跡や古代の防塁・城郭を訪ねる……………	139
71	筑紫平野を隈無く測量する……………	141
72	「島原大変肥後迷惑」の跡を測量する……………	143
73	平戸から吉岐・対馬に渡り朝鮮の山を測る……………	145
74	五島列島で忠敬の右腕坂部貞兵衛を失う……………	147
75	異国への窓長崎を入念に測る……………	149

あとがき